

本市では、昭和40年代から治水対策事業を優先してきた結果、川と触れ合える場所が激減したことから、近年はかわのまちづくりや水辺再生100プラン等を活用し、まちづくりと併せ川を中心とした親水護岸や遊歩道などの憩いの場所の整備を進めてきました。

本提案では、伝右川の遊歩道整備と連携し、国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」などの観光資源を活用し、来街者のまちなかへの回遊性を高めるとともに、川沿いにある観光拠点をネットワーク化し、誰もが楽しめる「にぎわい交流エリア」の形成を図ります。

取組のイメージ図



計画等の位置付け

- 第四次草加市総合振興計画
草加駅・松原団地駅周辺及び大学などの一帯をにぎわい交流エリアと位置付け、文化・にぎわいの交流の推進に取り組む。
- 都市計画マスタープラン
主要河川や緑道などにより水とみどりのネットワークの形成を図るため、親水空間などの計画的な整備、適正な維持管理に取り組む。
草加市文化会館、綾瀬川左岸広場及び草加松原周辺を文化核とし、文化交流にふさわしい拠点づくりと景観の保全を図る。
- 草加市観光基本計画
国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」を拠点に、綾瀬川での和舟の舟行など魅力的な観光資源化の推進により、本市のブランド力の向上が図られ、多くの方々が訪れるまちを目指す。

目標・成果指標

- にぎわい交流エリアと各地区での取り組み
「草加松原」を拠点とした、観光施策の推進を図り、文化・にぎわい交流エリアとして、にぎわいの創出を進める。
獨協大学や都市再生機構とも連携し、伝右川を軸に、草加宿エリアから草加安行地区までの回遊を図る。
- 水質改善
市内を流れる河川は地形や護岸の条件により自然浄化能力が低く、生活排水等が水質汚濁の原因になっていることから公共下水道の普及等により改善を図っている。

環境指標(BOD75%)	現状値	目標値
綾瀬川	3.6mg/L	3.4mg/L
伝右川	2.9mg/L	2.7mg/L

位置図



- ①松並木(草加松原)
- ②望楼
- ③札場河岸公園
- ④伝右川遊歩道
- ⑤獨協大学
- ⑥UR団地
- ⑦綾瀬川左岸広場
- ⑧緑のプロムナード
- ⑨旧日光街道宿場町
- ⑩百代橋
- ⑪矢立橋

川の状況

- 市内の伝右川は延長7.7km
綾瀬川は延長7.7km
- 活動団体 4団体
(うち、川の国応援団の登録3団体)
- 川の特徴
 - ・国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」は観光スポットとなっている。
 - ・札場河岸公園付近では遊歩道が整備されている。
 - ・伝右川は獨協大学から綾瀬川まで遊歩道整備が進められている。
- 過去の事業
 - ・水辺再生100プラン
伝右川遊歩道の整備：延長2.0km
 - ・かわまちづくり
綾瀬川左岸広場親水護岸整備

まちの状況

- 地域資源

国指定名勝の「おくのほそ道の風景地 草加松原」や、綾瀬川や伝右川の親水空間など地域資源が点在している。

大規模な建替えが進められているUR団地コンフォール松原があり、対岸には獨協大学が立地している。

団地の建て替えに伴い、良好な住環境整備と併せ、新たなにぎわい交流拠点の整備に取り組んでいる。

草加安行地区には、伝右川沿いに桜並木がある。

国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」の縁を活かして、日光街道の歴史・文化の趣が漂う宿場町を軸とした観光施策を推進している。
- 課題
 - ・観光に関する環境整備の促進

来街者へのおもてなしの拠点、観光スポットの整備や情報発信、来街者受け入れのための案内板・サイン等の多言語化などの整備。また、体験型観光として和舟の舟行をさらに魅力的なものとするための環境整備(係留施設設備等)を行う。
 - ・伝統産業の効果的な活用

草加せんべい、浴衣染め、皮革産業をより魅力ある観光資源として活用できるような効果的な取り組み。

位置図



和舟の舟行



松並木の維持管理 お休み処の整備

綾瀬川左岸広場

札場河岸公園 桜並木ライトアップ



事業等の概要

ハード

- 来街者の拡充
 - ・ コミバスを活用した、葛西用水地区への回遊及び、川口方面からの来街者の誘致
 - ・ お休み所等の整備検討
 - ・ 市民協働による和舟の舟行
- まちづくり
 - ・ 松原排水機場の増強
- ライトアップ
 - ・ 札場河岸公園桜並木及び橋りょうのライトアップ

ソフト

- 観光資源の充実
 - ・ 文化、にぎわい交流エリアとして、イベントやコンサートを活用した、にぎわいの創出
 - ・ 獨協大学や都市再生機構と連携して観光イベント等の取組を進める
- 情報発信
 - ・ 観光ガイドマップの作成
 - ・ フェイスブックの活用
 - ・ 広報紙やイベントでの啓発活動

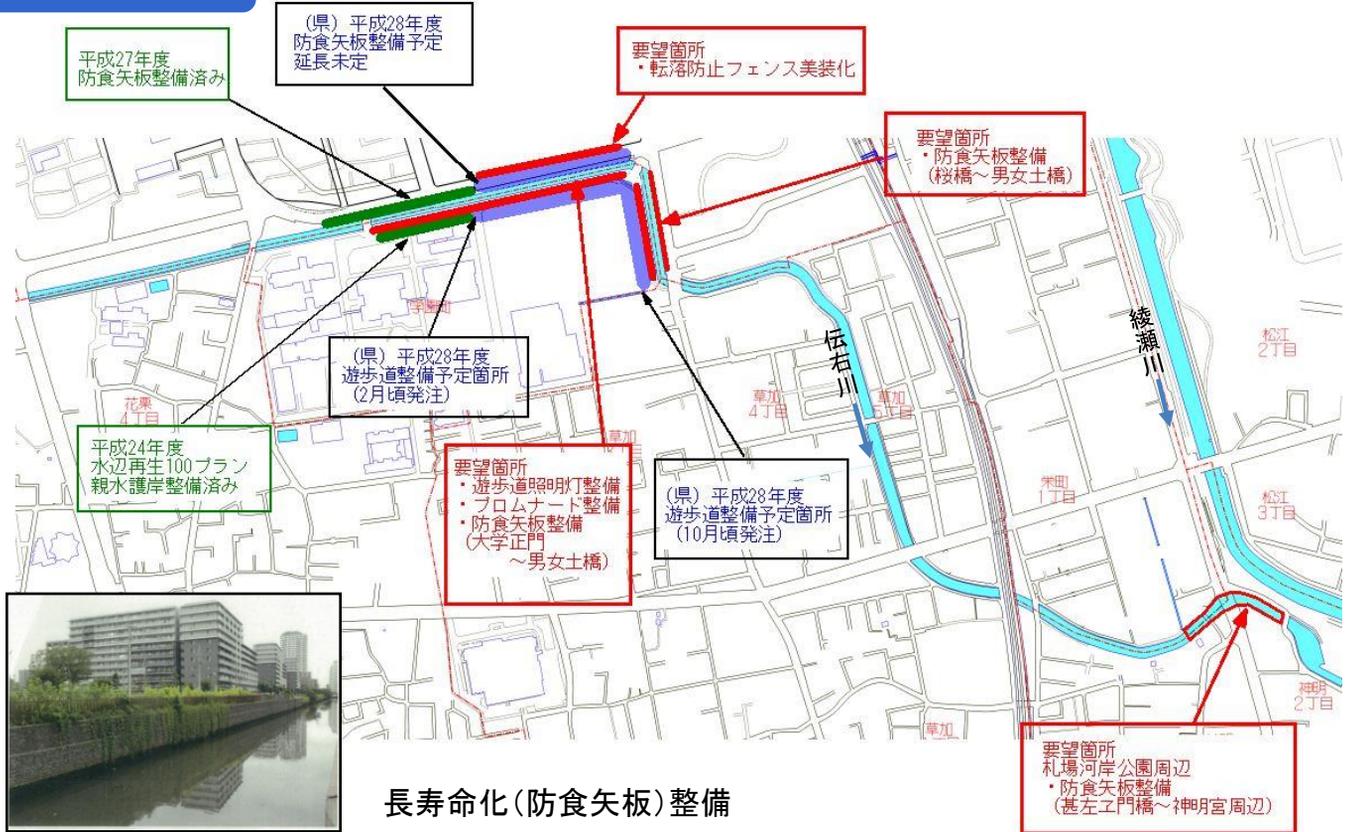
工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
松原排水機場の増強		●	●			262百万円
桜並木のライトアップ		●	●	●	●	1.2百万円
観光ガイドマップの作成		●	●	●	●	2百万円
和舟の舟行	●	●	●	●	●	46百万円

県に実施してほしい整備の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

位置図



実施してほしい整備概要

- 伝右川長寿命化整備 (延長 約1,250m)
 - ・ 鋼矢板の防食整備工事
- 遊歩道整備関連
 - ・ 遊歩道の照明設置工事 (延長 約350m 1基/50m)
 - ・ プロムナードの舗装 (延長 約120m)
 - ・ 転落防止フェンスの整備 (延長 約350m)
 - ・ 接岸ポイントの整備 (1カ所)

凡例

整備済み	
H28年度整備予定	
はつらつ整備要望箇所	

工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
伝右川長寿命化整備		●————●				463百万円
遊歩道整備		●————●				21百万円